

平成26年5月28日(水) 10:00~  
大田スタジアム

第85回都市対抗野球大会 東京都2次予選  
第2代表決定戦 2回戦

VS 東京ガス

2点を先制された直後の2回、1アウトから5番加藤のレフトへの特大ソロHRを放ち1点を返す！！

3点を追いかける展開となった4回、先頭の島田がライト線への2塁打を放ち、荒川、加藤の内野ゴロの間に生還し、まずは1点を返す！そして2アウトから本田が四球で出塁し、続く尾嶋がセンターオーバーの3塁打を放ち1点差まで追い詰める！！

1点差で迎えた中盤6回、1アウトから加藤が死球で出塁すると、続く本田の打席でヒットエンドランを仕掛ける！！これが左中間を破る2塁打となり、加藤が一気にホームイン！！

再度逆転されて迎えた9回、先頭増野が粘って四球を選び、続く米丸が内野安打、続く島田が相手野手のエラーで出塁し0アウト満塁！！4番荒川が凡打で1アウト満塁から、加藤の打席でスクイズを仕掛けるが、相手投手の好守備でダブルプレーを取られゲームセット。序盤厳しい展開を追いつく場面も見られたが、逆転することが出来ず敗戦。次回は、30日(金)に、第4代表準決勝戦、ゴールドジムベースボールクラブとの対戦となる。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	1	1	0	2	1	2	2	0	1	10
	得点	0	1	0	2	0	1	0	0	0	4
東京ガス	安打	2	1	1	0	0	0	0	1	×	5
	安打	1	1	2	1	0	1	1	2	×	9

1回、先頭打者に四球を与えてしまい、2アウトから4番打者にレフトへの2ランHRを浴び2点を先制されてしまう。1点を返した2回にも、1アウトから7番打者にライトへのソロHRを浴び点差を戻されてしまう。3回にも1点を追加され、序盤から3点を追いかける厳しい展開になる。

1点差まで追い上げ、4回からは3番手の古田が打たせて取るリズムの良い投球を見せ、流れを当社に引き寄せる！！同点に追いついた6回の守りには1アウト2塁とピンチを招くが後続を落ち着いて打ち取り得点を与えない！！

同点で迎えた終盤の8回、マウンドには5番手の大久保が上がる。しかし大久保は先頭打者に四球を与えてしまい送りバントで1アウト2塁のピンチ。続く7番打者にヒットを浴び味方のエラーも絡み終盤に厳しい逆転を許してしまう。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁					
1	8	増野	丸の内支社	5	4	1	1							1	0.250
2	4	米丸	千代田支社	5	4	1	1						1		0.250
3	5	島田	広城組織法人部	5	5	3	2	1							0.600
4	DH	荒川	総合法人第五部	5	5	1	1								0.200
5	9	加藤	新宿支社	5	4	1				1	2		1		0.250
6	6→3	本田	団体年金サービス部	4	3	1		1			1		1		0.333
7	2	尾嶋	丸の内支社	4	2	2	1		1		1			2	1.000
8	3	森川	総合法人第一部	2	2	0									0.000
	H	小野寺	町田支社	1	1	0									0.000
	R→6	木内	総合法人第五部	1	0	0						1			#DIV/0!
9	7	竹内一	東京FC支社	2	2	0									0.000
	7	宮川	公法人第三部	2	2	0									0.000
計				41	34	10	6	2	1	1	4	0	2	5	0.294

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	鈴木	総合法人第三部		2 1/3	11	41	3	3	1	4	4	15.43
2番手	平田	立川支社		1/3	3	9	1	0	1	0	0	0.00
3番手	古田	立川支社		3 1/3	13	41	2	3	1	0	0	0.00
4番手	重信	池袋支社		1	4	16	1	0	0	0	0	0.00
5番手	大久保	千代田支社	×	1	5	17	2	0	1	1	1	9.00
計				8	36	•	9	6	4	5	5	5.63